

法人名	認定NPO法人おれんじハウス
施設名	おれんじハウス西戸部保育園

発表者名 (職名)	山本七海 (園長)	住所	横浜市西区西戸部町2-190西戸部住宅1-101		
発表者名 (職名)	石田瑞貴 (保育士)	TEL	045-315-3045	FAX	
発表者名 (職名)		メールアドレス	orange.nishitobe@orangebaby.org		
		URL	https://orangebaby.org/		
		定員	11名	職員数	10名

発表の概要・内容

【はじめに】

近年、少子化や核家族化、そして地域のつながりの希薄化が進み、子育てに不安や負担を感じる家庭が増えています。子ども家庭庁でも「地域全体で子どもを育てる環境づくり」の重要性が示され、子どもたちが安心して育ち、保護者が孤立せずに子育てできる社会の実現が求められています。

こうした状況を踏まえ、私たちは保育園を通じて地域とのつながりを大切にし、多様な人とのふれあいや経験の機会を子どもたちに提供することが、心の豊かさや社会性を育む上で欠かせないと考えようになりました。

子どもを中心に、家庭・保育園・地域がつながり合い、共に育ち合う場をつくっていききたいという思いから実践してきた内容を発表します。

【実践の内容】

横浜市西区第4地区で行われている更生保護女性会が担う「みんなのサロン」に参加し、地域の高齢者の方々と交流しています。

子どもたちは、体操や簡単な遊びを通して利用者の方とふれあいます。

最初は緊張して表情がかたかったり、体操もなかなか踊れなかった子もいましたが、何度か交流を重ねるうちに、自然と利用者の方の近くに行って一緒に踊ったり、帰りにはハイタッチをして笑顔で別れられるようになってきました。

子どもたちの元気な姿に、利用者の方々も「パワーをもらえる」と喜んでくださり、お互いにとって良い影響が生まれています。

このような多世代交流は、地域の中で子育て支援の大切さや理解を広げる機会にもなっています。

また、地域の「ふれあいクリスマスコンサート」や「みんなのまつり」にも参加しています。

子どもたちがステージに立ってダンスを披露することで、表現する喜びや達成感を味わうことができました。園としても行事の幅が広がり、「おれんじハウス」を地域に知っていただくきっかけにもなっています。

それにより、地域の方々との信頼関係が深まり、「困ったときに相談しやすい保育園」としての役割を果たすことができていると感じています。

【おわりに】

地域との関わりは、子どもたちの社会性や他者理解の芽生えにとってとても大切です。私たちは、日々の保育の中で地域の方々とのふれあいを大切にし、子どもたちが思いやりや助け合いの心を自然に育めるよう努めています。今後は、地域のおじいちゃんたちとの交流を通じて、紙飛行機やコマ回し、風揚げなど昔ながらの遊びを楽しむ機会を積極的に取り入れていきたいと考えています。こうした体験は、子どもの創造力や工夫する力を育てるだけでなく、大人にとってもまっすぐな姿に触れることで元気や気づきを得られる貴重な時間になります。世代をこえた温かなふれあいを広げ、地域全体で子どもを育てるつながりを大切にしていきます。

メモ